

2020/10/03 中部 (WEB) フォーラムアンケート

1. フォーラムの感想や、特に印象に残ったことについて

- 昔のフォーラムやメッセージを見直す事もとても重要な示唆を与えてくれることを実感しました。年齢を重ねて感じる事、考える事も違いますし、またその内容の受け止め方、それを踏まえた考え方も変わってきますが、そういうことをしっかりと考える事ができたのは良かったと思います。また、グループディスカッションもこういう題材をベースにするというのもとてもいいと思います。
- 日本人は「際」(バウンダリー)に対してネガティブということ。確かにそう思います。
- 出川先生がアメリカの先生に言われた言葉で、お前のロードマップは？と言われてそんなのなくハッとしたとの意見が印象に残りました。
- 楽しかったです。ビデオ流すのもいいし、講師を呼んでも成立しますよね。一番印象に残ったのは、若い出川先生
- 過去のフォーラムをリバイバルする企画はたいへん面白かったです。有効な資産ですネ。
- 時間と空間を超えた今回の企画は非常に面白かった。印象に残ったことばは、誰かをモデルにする。セルフプロデュース。
- 河田先生の講演は11年前とは思えないくらい今でも当てはまることが多いと思ひ、考え方や日本の現状について考えさせられました。
- 10年前と変わらないこと。変えるべきこと。
- "Interdisciplinary ⇔ Transdisciplinary、 際：いまわの際、窓際、端っこ Vantage point、 どこがいい位置？ 人それぞれのはず。自分はどこか？"
- 12年前の講演内容が古く感じないところに少し危機感を感じましたが、講演内容の本質は不変の内容とも言えるので、あとは自らが実践するのが重要なのかな、と思いました。
- 12年前の話とは思えない、ビビッとでかつ普遍的な話を聞けて、考えることがいっぱいあって良かったです。
- 約10年前に河田先生、出川先生が仰っていたことが今、起きていることがとても印象的でした
- 何回か web フォーラムはやりましたが、意外にリアルより気楽なところがあります。条件としてなにが起因要素か判然としませんが、Twitter 的無責任発言がやり易い。逆に見れば、オフレコ発言が出易いです。
- 10年以上の時を経てのコンテンツでも今見ても (今だからこそ) 陳腐化しておらず、むしろ心に素直に響くものがありました、それが印象的でした。
- イノベーションができるかどうかは「異端盲説」のストーリーを作り、志を持って推進できるかどうか。しかし「異端盲説」は学際的な学問、視点を変えた学問が必要。とても

示唆に富む講演でした。

- 今後の人生を考える良いきっかけとなりました。現在51才ですが、70才を過ぎても生き生きと活動できるようビジョンを考えていきます。
- 10年前でも、芯は変わらないのだと改めて感じました。冒頭の「不況は絶好のチャンス」というところで、確かにリーマンの後の大変化で納得と、アーカイブの面白さを、強く感じました。
- 過去の資産活用の成功事例になったと思います。全体的に古さを感じない内容且つ共感多く説得力のある内容で良かった。異端を恐れずにチャレンジして世界を変えていくことの重要性を痛感しました。
- 今回も題材の講演とその後の議論によって多くの気づきがありました。河田先生の当時の分析は本質を見たものであり全く陳腐化していないのが印象的で、その大切さを痛感しました。物語（言語化やロードマップ、グランドデザイン等含む）の大切さを再認識しました。その後の出川先生の過去のメッセージも本質を突いており、先の河田先生の前座？と相まって非常に響くものでした。「3つの軸（意識、時間、空間）」と「不安を希望に変える、不満にしない」によって、エンドレスな開発地獄にも向き合えそうな気になりました。明日からまた頑張ろうか、という気にさせられました。本当にいつもありがとうございます。

あとは、グループ討議で様々な切り口で議論されていたのが印象的でした。こんなに論点が多様な題材も珍しいのではないのでしょうか？多くの示唆に富んでいたためかと思えます。良い講演でした！"

- 2009年に話されている内容があまりにも今にぴったりなこと。科学を創るとは、物語を書くこと。歳をとった分、自分のキャリアに対する考えが変わっていたこと。

2. 今回のWEBフォーラムの構成と運営で、良かった点、悪かった点について

- こういうスタイルをとってもいいと思います。定期的にも実施しても良いかもしれません。グループの分け方は工夫しても良いかもしれないですが、ランダム機能を繰り返してもOKです。
- 良かった点・・・いつも通りなんだかんだ言って、深く掘り下げた議論ができたことややや残念だった点・・・河田先生の講演そのものから論点が離れがちになったこと（いつも同じ点に論点が集約されていく気がします）。
- とてもよかったです。考える良い機会ができました。皆さんの意見も聴けて参考に成りました。
- それぞれのお持ちのシステム、環境によって、落ちたりノイズが入ったり変な顔映ったり、楽しめました。いかにも発展途上中って感じ。仕事でやると怒られるのが、ここでは実験できるので良いですね。
- 良かった点：計画通りの時間運び。素材の選定。

悪かった点：カラスの声、映像不鮮明（仕方がないが…。）

- 今までの未来塾の資産をうまく活用したフォーラムだったと思います。その点ではよかったと思います。フォーラムの展開と情報共有が遅かったのももう少し早めに連絡して欲しかったです。
- 運営は良かったと思う。過去のビデオだからか、多少のノイズが入っていた。
- 過去の資産・フォーラムを再度見直すのは、面白いと思いました。
- どんどん新たなことを試みる、変化に対応できるものが生き残るという意味で良かったと思います。
- アーカイブの活用は重要であることが再確認できた。
- 良かった点：簡単に過去の遺産、とかでフォーラムが成立する。物理的に離れた人と交流ができる。

悪かった点：特にはないですが、リアルとオンラインの使い分けをどれだけ上手くできるか？という課題はあります。

- 過去のコンテンツを振り返るのもの良いものだと思います。受け止める側も、歳を取る（時間が立って受け止め方が変わる）ことで更に得られるものが変わることを感じました。これからも、これまでの未来塾の歴史を活かして過去のコンテンツを生かした企画も良いものだと思います。
- 過去の講演は自らの振り返りができたのが良かった点(前回は聞いていませんが)。我々は10年前の講演から何を学び何をしてきたのか、その振り返りからこの先のことを考えたい。
- 過去ビデオも一人で聞くのではなく、一緒に聞いた後の意見交換がより理解を深めることとなりよかったです。飲み会もランダム分科会の時間を設けるのも良いと思います。
- アーカイブの聴講の後、少人数でのディスカッションの流れが、色々な視点・気づきを得られて新鮮で、面白かったです。
未来塾の枠・価値の新たな広がりを感じたフォーラムでした。
- 毎回そうですが、未来塾メンバーは想い多く沢山話される方が多いので、グループ討議時間がもう少し長くって議論を深めても良い気がします。
- 未来塾のコンテンツを最大限に使った企画で非常に良かったです。2部構成も非常に効果的だと思います。企画運営の方々に感謝です！ありがとうございました！！
- 全体にゆったりした感じで、2本の動画の選択、それぞれを見た後のグループ討議も良かったです。

3. 今後もWEBでフォーラムを行なう場合、聞きたいテーマや講師について

- 15年～10年前のフォーラムから選んではどうかと思います。新しく来られた方にとっても新鮮と思います。

- このコロナ禍で事業の上で本当に大きな変曲点を強いられ、それを乗り越えていった方のお話を聞きたい。
- 今後リアルでやる場合も WEB 同時接続したら、遠方からも参加できていいですね。
- オフラインのイベントや交流機会が戻りつつあり、実は不要不急じゃない会ほど早く再起動している気がします。未来塾（プロジェクト、サークルを含めて）も新しい形で *with コロナに負けない活動展開したいですネ。
- 江戸時代のイノベータ作成で感じた伝えたいこと、現地取材苦労談など。（1～数名を紹介しては？）"
- 過去の講演（例えば毎年一番印象に残ったもの）を 2 ヶ月ピッチでやるとかしても面白いと思いました。
- 出口治明さん
- 今の河田先生のお話も、今改めて伺ってみたいと思いました。
- いろんところで WEB フォーラムが行われている今、テクノ未来塾ならではの機軸を決めて、それに近い人ですかね。（抽象的ですがすみません）
- 2021 年は VR 元年か？「人口減少社会のデザイン」の広井良典さん、2025 大阪・関西万博に関して
- 自分自身は、環境の変化はあったもの精神的な成長、変化はあまり感じません。その理由の何割かは年取ったせいだと思います。で、あればこそ、ミレニアム世代と Z 世代は当事者にとってみれば無茶苦茶大きく違うのに、おじさんおばさんは、「今の世代はね」で片付けてしまいます。（例え肯定的であったとしても）。普遍的なこと、変わったこと（予測不能）、変わらなかったこと（残念ながら変われなかったこと）、を認識するのが私達世代の役割の一つかな、と思います。
一方、一つとか二つ上の世代がただのお荷物になっている（もちろん例外はあります）ことを考えると、ほんとに切迫しています。ある時点までは、正解は欧米にある、的発想はあったのですが、いよいよ先例なき時代に入ってきたので、あるのはただ個人と世界（国家飛ばし）だけ、チャンスでありカタルシスの予感、です。
- 過去の講演ですと、参加したことのある講演があまりないので、どの講演も聞いてみたいです。特に現在につながる講演、みなさんと議論できる講演がよいです。
- 海外や地方で活躍している、未来塾のメンバーを Web で繋いで、色々な視点から思う事を語ってみたい。テーマを何にすれば良いのか、まだノーアイデアなのですが。
- 河田先生の再登板講演を聞いてみたい。
- もう少し過去のコンテンツ、聴きなおして議論してみたいです。先生が仰られていたことの答え合わせができるので、技術だけでなく思考や人の思いなどの本質を感じやすくなると思います。
- アーカイブの講師の方に、再度 WEB フォーラムで登場してもらうのも面白いかなと思います。